

上原れな / The Brilliant Best ～タイアップコレクション～

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 01. Heart To Heart | 13. 届かない恋 |
| 02. コスモスのように | 14. After All～綴る想い～ |
| 03. 虹の架け橋 | 15. トキメキ |
| 04. 君が残したもの | 16. 旅立ち |
| 05. Until | 17. 虹色の風 |
| 06. Hold a dream | 18. my friend |
| 07. Seed | 19. 幸せな記憶 |
| 08. 夢のつづき | 20. 優しい嘘 |
| 09. Tears to Tiara ～the essence～ | 21. closing |
| 10. Please sing with me | 22. ただひとつの星 |
| 11. WORDS OF LOVE | 23. Sparkling Heart |
| 12. 余韻 | 24. Answer |

01. Heart To Heart

作詞／須谷尚子 作曲／中上和英 編曲／豆田将

ずっと ずっと 憧れている
奇跡がはじまる I want to believe that a wish come true.

キラキラ 木漏れ日のやさしい 光うけて
新しい季節 この道からはじまる

花びらに誘われ 振り向いた瞬間
まぶしい笑顔 あなたを見つけた

hum こんなに近くにいても 渡せないものがあるの

空にひとつ 流れゆく星
青空が見せてくれた奇跡

きっと Heart to heart 叶えてくれる
眼を閉じ 三回 願い事繰り返す

そろえた前髪を やさしくなでる風
勇気持てない背中を 押してくれた

あの笑顔みつけて おはようって言ったら
わたしと同時に おはようをくれた

hum 全ての眼に写るもの エールくれた そんな気がする

きっと きっと 気づいて欲しい
いろんなところに 奇跡はある

ずっと Heart to heart 憧れている
これからも 強く I want to believe that a wish come true.

hum こんなに近くにいても 渡せないものがあるの

空にひとつ 流れゆく星
青空が見せてくれた奇跡

きっと Heart to heart 叶えてくれる
眼を閉じ 三回 願い事繰り返す

02. コスモスのように

作詞／須谷尚子 作曲／石川真也 編曲／松岡純也

楽しいことを見つけ 肩を寄せて 笑って過ごした
哀しいことを見つけ 涙こぼれ 励ましあってた

あたりまえのように日は昇って あたりまえのように日は暮れゆく
細い枝咲く コスモスのように 全身全霊 夢見る少女で

さよなら さよなら 子犬のようにじゃれあっては
密かな夢を告白したり 語り合ったあの道

夕暮れ時の空は 茜色の見事な gradation
憧れの人見つけ 頬を染めている 私みたい

息をするみたいに恋しては 息を止めたくなる切ないほど
ゆらゆら揺れる コスモスのように 全身全霊 恋する少女で

さよなら さよなら 少しだけ遠回りだけど
逢えると期待した帰り道 あの人と同じ道

無邪気に走り抜ける 子供たちに目をとめる
あの頃の私は 何を見て何を考えていたのかな

さよなら さよなら まだ色褪せないあの頃よ
さよなら またいつか歩くかな 語り合ったあの道

さよなら さよなら 甘く懐かしいあの頃よ
さよなら またいつか歩きたい あの人と同じ道
二度と戻れない日々

03. 虹の架け橋

作詞／上原れな 作曲／松岡純也 編曲／松岡純也

あたたかい光浴びて 少し重い瞳を 今開けたら
いつもの道 駆けてゆく 君に 1秒でも早く会いたい

どんな時も 笑顔忘れない君
曇り空の心に 虹を架けてくれた

誰にも譲りたくない こんな気持ち
今は君には 伝えられない
「そばに居られるだけでいい」 だなんて…
本当は私だけ見てて欲しいから

ふとした瞬間に触れた 君の指が私よりも熱くて
ドキドキしてる鼓動が鳴り止むまで まだ君を見れない

たまにはほら 涙溢れる時も
そんな時は 私が虹を架けてあげる

どこまでも膨らんでく この気持ち
いつか君には伝えたいよ
待ち焦がれてる 二人だけの未来
いつだって私だけ見てて欲しいから

誰にも譲りたくない こんな気持ち
今は君には 伝えられない
「そばに居られるだけでいい」 だなんて…
本当は私だけ見てて欲しいから

上原れな The Brilliant Best ～タイアップコレクション～

04. 君が残したもの

作詞／上原れな 作曲／松岡純也 編曲／松岡純也

部屋の片隅にある 写真立ての中に
映る笑顔は今も とてもキレイで

どこですれ違ってた？ 答えは聞けなくて
夢に見る 寂しげな瞳 そらせなくてまた・・・

失うことが こんなにも 心締めつけてくなくて
今頃君に届けたい言葉が 溢れてくるけど
胸にそっと抱きしめて

人込みの中 君の影をふとさがして
ぼんやりと考えた 離れた意味を

目まぐるしく過ぎる日々の中で僕は
いつからか あたたかい君に 甘えすぎてたの？

失うことでこんなにも君が大切だったこと
気付いてそして 人はまた大きく変わってゆくんだろう
時の流れと共に

あの時ハシャいで話してた 二人の未来
違う現在だけど 君が残したものを 忘れないよ

失うことが こんなにも 心締めつけてくなくて
今頃君に届けたい言葉が 溢れてくるけど
胸にそっと抱きしめて

いつでも忘れないよ

05. Until

作詞／未海 作曲／未海 編曲／豆田将

聞こえますか 僕の声が
君の事を そっと思う季節が続く

それは決して 悲しい物じゃなく 強くて優しい
こんなこんな 遠い場所から 歌ってるよ

君のことが忘れられない 僕は大人になって子供になってく
いつかどこかで出逢える日など 来ない方がいいよ
きっと あの日みたい 恋してしまう

黄金色に 光るスキの海
見つめていた あのときの君の横顔

それは はかない 時の中で見えた 永遠のやさ
こんな僕に 教えてくれたあの気持ちを

君のことを忘れないよ 僕はいろんな人と出会ってくけど
いつかどこかで思い出の中笑う君がいるよ
ずっと変わらないよ僕の心に

そして僕は 果てしないこの旅を続ける
思い出たちを優しい歌に変えて

君のことが忘れられない 僕は大人になって子供になってく
いつかどこかで出逢える日など 来ない方がいいよ
まだ 君のことを忘れないよ 僕はいろんな人と出会ってくけど
いつかどこかで思い出の中笑う君がいるよ
ずっと変わらないよ僕の心に

06. Hold a dream

作詞／須谷尚子 作曲／松岡純也 編曲／松岡純也

旅立ちとは別れじゃない 挫けそうな私に君は
強く強く抱きしめたあと すぐに笑いかけてくれた

いくつもの街を越えて 見果てぬ夢をたどる日々に
自分の力だけ信じて どこまでも駆け抜けたけど

月日は流れ 遠く離れても 想い出すのは 大切な人よ

I hold a dream 終わらない 決めるのは他人じゃない
You hold a dream 遥かなる 夢の続きたくしてゆく

いつまでも手を振る君に 弱い心振り払うように
千切れるほど手を振り返す ずっと涙堪えながら

季節は流れ 気が付くと何故か 想い出すのは 大切な人よ

I believe a dream 力尽き たどり着けなくてもいい
You believe a dream 叶うだろう いつか受け継がれるものへ

空を仰ぎ幸せを祈る
願い望むことが こんなに心強くさせる

I hold a dream 終わらない 決めるのは他人じゃない
You hold a dream 遥かなる 夢の続きたくしてゆく

I believe a dream 力尽き たどり着けなくてもいい
You believe a dream 叶うだろう いつか受け継がれるものへ

07. Seed

作詞／須谷尚子 作曲／松岡純也 編曲／松岡純也

夢という種を ひとつ埋めて 歯がゆさという雨を 降らせましょう

胸の中に広がる 遥か草原に どんな花が咲くの？

繰り返す悲しみ あきらめないで どんな時でも 願い続ける心
繰り返す未来に 裏切られても 大切な人 想い続ける心

愛という種を ひとつ埋めて 切なさという雨を 降らせましょう

君の中に広がる 遥か草原に どんな花が咲くの？

繰り返す喜び 忘れないでね どんな時でも 誓い続ける心
繰り返す世界で 引き裂かれても 大切なもの 守り続ける心

草原に広がる たくさんの花 また新しい 種を蒔き続けては
繰り返す世界に あきらめないで 全て託して 信じ続ける心
君と未来のために

08. 夢のつづき

作詞／須谷尚子 作曲／衣笠道雄 編曲／衣笠道雄

思うまま書き描いた 色を褪せない夢は
願う未来つなぐけれど 子供のまま辿り着けなくて

心に閉じ込めて 忘れ去られていた
あの頃は 夢をいつまでも描いて

後悔して 嘆いていても 取り戻せなくて

空高く 鳥のように 自由に飛び回ろう
世界を抱きしめるように 大きく羽ばたいて

頬なでる風は とても冷たく感じたけど
いつのまにか心地よくて 言葉で語れないもどかしさ

心の扉明け 空に解き放とう
色付いた夢を 思うまま描けば

後悔して 嘆くのやめて また歩き出そう

流れ込む水のように 自由に行き渡ろう
世界を潤おせるように やさしく浸しては

しみ出した水は とても冷たく感じたけど
いつのまにか心地よくて 素直になれなくて もどかしい

いつまでも書き描いた あの頃の夢はまた
願う未来つないで行く たとえ忘れようと

思うまま書き描いた 色を褪せない夢は
願う未来つなぐけれど 子供のまま辿り着けなくて

09. Tears to Tiara ～the essence～

作詞／豆田将 作曲／豆田将 編曲／豆田将

白く霧に沈んだ 森の中を
手探りで誰もが迷ってる すれ違いながら

君は君の選ぶ 道を行けば
いくつものまだ見た事の無い 自分に出会うだろう

夕焼けは赤すぎて 雲に滲む君の横顔

果てしないこの空に 見えない星がある
遠すぎるわけじゃなく 小さすぎるわけじゃなく
いつか君の上で 輝きだす日を 待ってるよ

夢の中で歩いた 丘の上は
懐かしい香りの風が吹く 僕らが帰る場所

傷跡ひとつも無い この両手じゃ届かないけど

果てしないこの想い ここには居られない
遠すぎるわけじゃなく 儚い望みじゃなく
いつか君と行くよ 争いも涙も無い明日へ

果てしないこの空に 見えない星がある
遠すぎるわけじゃなく 小さすぎるわけじゃなく
いつか君の上で 輝きだす日を 待ってるよ
輝きだす日を 待ってるよ

上原れな The Brilliant Best ～タイアップコレクション～

10. Please sing with me

作詞／須谷尚子 作曲／石川真也 編曲／松岡純也

ひとつひとつ言葉つなぎ 聞こえてくるよ
どこにいても 心の中 流れてる

人のやさしさ 温かくて 人の別れは 悲しく

人を愛することは 切なくて いつも誰かと わかち合う 幸せ

Please sing with me 光の風にのせ 遥か遠い未来へと 届けたい
Please sing with me 光の風の中 未来のあなたは 受け止めてくれる？
Please sing with me 永遠に
溢れ出す Sing a song of dream and hope

ひとつひとつ 小さくても 弱くてもいい
どんななものも きっと必ず 意味がある

共に話して 笑い合える 共に傷つき 泣いても

人に愛されること うれしくて いつも誰かに 守られる 幸せ

Please sing with me 光の風に乗れ 遥か遠い過去から届いてた
Please sing with me 光の風の中 微笑み わたしは受け止めているよ
Please sing with me 永遠に
くりかえす Sing a song of dream and hope

Please sing with me ひとりで闇の中 彷徨う時には 思い出して
Please sing with me たとえどこにいても 必ず心に 光をとますよ

Please sing with me 光の風にのせ 遥か遠い未来へと 届けたい
Please sing with me 光の風の中 未来のあなたは 受け止めてくれる？
Please sing with me 永遠に
溢れ出す Sing a song of dream and hope

13. 届かない恋

作詞／須谷尚子 作曲／石川真也 編曲／松岡純也

孤独なふりをしてるの？ なぜだろう 気になっていた
気づけば いつのまにか 誰より 惹かれていた

どうすれば この心は 鏡に映るの？

届かない恋をしていても 映しだす日がくるかな
ぼやけた答えが 見え始めるまでは 今もこの恋は 動き出せない

初めて声をかけたら 振り向いてくれたあの日
あなたは 眩しすぎて まっすぐ見えなかった

どうすれば その心に 私を写すの？

叶わない恋をしていても 写しだす日がくるかな
ぼやけた答えが 少しでも見えたら きっとこの恋は 動き始める

どうすれば この心は 鏡に映るの？

届かない恋をしていても 映しだす日がくるかな
ぼやけた答えが 見え始めるまでは 今もこの恋は 動き出せない

11. WORDS OF LOVE

作詞／上原れな 作曲／衣笠道雄 編曲／衣笠道雄

「大スキだよ。」って耳元で ささやいて今日がはじまる
そんな2人でいたいよね これからもずっと

何とか迎えた1年目の今日は
とびきりステキな記念日にしたくて
そんな日にだって マイペースなあなた
すれ違いざまに かわいいコを見てる

すねたあたしをなだめるように 微笑って髪なでる
ズルイよね そうやってまたごまかされるの

「大スキだよ。」って言うたびに 心の距離が縮まって
ほんの些細なトラブルに 揺れ動くキモチ
偶然でも必然でも ふたりが出逢えた奇跡を
抱きしめよう 来年もまた一緒にいれるように

おそろいで買った 初めてのリング
ありきたりだけど 繋がっていたくて
今までの誰より 自然でいられる
ダメなとこだって 似たもの同士で

愛されることと愛することが 同じくらいなら
不安さえ ちっぽけなモノに見えるのかなあ？

「大スキだよ。」って何度でも 聞きたくなるのいつだって
そのワードで満たされてく 単純なハート
この世界でひとりだけの あなたと出逢えた奇跡に
感謝しよう どんな時も 忘れないように

「大スキだよ。」って言うたびに 心の距離が縮まって
ほんの些細なトラブルに 揺れ動くキモチ
偶然でも必然でも ふたりが出逢えた奇跡を
抱きしめよう 来年もまた一緒にいれるように

12. 余韻

作詞／U 作曲／光田英生 編曲／光田英生

砂埃で煙る街は 苦しくて歩きにくいんだ
君はどうして嘘と消えた 約束だけを置いて

痛いほどに嘔みしめる 涙の後味よ

愛しの香りさえもマボロシだとは
気付かずただ繰り返す余韻
孤独に浸れるほど強くはないから
気付かずまた振り返る余韻
過去にするくらいなら 今すぐ追いかけてよう

どこなんだろう夜の終わりは
答えなんて無意味だって知ってるんだ
僕はこうして膝抱えた ゆるい目眩覚えて

一瞬だけ抱きしめる あの日の面影よ

愛しの名前さえももう呼べないと
気付いてなお繰り返す余韻
余裕なフリしながら本当は裏腹
「気付いてた」と振り返る余韻
笑われてもいいから 全てを伝えよう

痛いほどに嘔みしめる 涙の後味よ

愛しの香りさえもマボロシだとは
気付かずただ繰り返す余韻
孤独に浸れるほど強くはないから
気付かずまた振り返る余韻
過去にするくらいなら 今すぐ追いかけてよう

14. After All～綴る想い～

作詞／未海 作曲／石川真也 編曲／衣笠道雄

地上を離れてゆく 鳥の群れ
ひとりのこの心は 何処へゆけばいい？

あの日そっとかさねたキスでさえも
きつく抱いてあわせた鼓動も まだ在るのに

恋してた君といた 夏は終わり
連れてきた想い出は 空へ帰るよ
まぶしくて優しくて 好きだったよ
その声もその夢も まだ探すけど
Stay もう少しだけは このまま

週末 街を飾る 光だけ
滲んだこの心を そっと包んでる

影絵みたい 揺れてる恋人たち
あこがれだけわたしを いつしか追いこしてく

戻れない君といた 秋を想う
残らない足跡を その手を 明日を
うれしくてそばにいて すべてだった
とまどいも淋しさも まだ映すけど
Close 忘れてしまうの このまま

愛しい名を呼んでも 風がさらってゆくだけ
過去からわたしを あの日を遠くへ 遠くへ離してゆく

きっとまた いつかまた 冬を待って
懐かしくたどっては ここへ来るでしょう
誰よりもいつよりも 君のことを
届かない言葉でも そっと歌うよ
Feel 新しい時を 信じて

15. トキメキ

作詞／須谷尚子 作曲／松岡純也 編曲／松岡純也

心動かす トキメキを探そうよ
いつだって 自分らしく笑っている 私でいたい

みんなに頼られて まじめな
少し気の強い性格
前向きで いつも元気すぎる
そんな私が好きです

子供の心を 持ち続けたまま
すてきなオトナを目指そう

心動かす トキメキ見つけたなら
泣きそうな夜も きっと 大丈夫さ
心動かす トキメキを探そうよ
いつだって 自分らしく笑っている 私でいたいな

まわりの空気を 読めなくて
ひかれちゃう事もあるけど
気にせずに いつも元気すぎる
そんな私が大好き

今日も一日 素敵なおトナに
ほんの少し 近づけた？！

心に残る トキメキ見つけたなら
眠れない夜も きっと 大丈夫さ
心に残る トキメキを探そうよ
いつだって 自分らしく笑っている 私でいたいな

今日も一日 お疲れさまです
おやすみ 明日もがんばろう

心動かす トキメキを手に入れて
どんな時だって きっと 大丈夫さ
心に残る トキメキを手に入れて
いつだって 自分のこと 笑顔のまま 抱きしめたいから

16. 旅立ち

作詞／遠藤葉月 作曲／衣笠道雄 編曲／衣笠道雄

旅立ちの季節 和らいだ木洩れ日の中
思い出す笑顔 ふざけあった教室も

そっと 踏み出して 新しい時を・・・

出会えた事も 語った夜も 涙した日も 忘れない
ほんの小さな偶然が 今の私を作ってる
出会ってくれて 理解ってくれて 叱ってくれて ありがとう
10年後の今日の日に 同じ気持ちでまた 会おうね

動き出す未来 遠くに感じてたけれど
母の手にひかれ 守られてた日々 これからは

何度 泣いたって 振り向かないよ・・・

愛された事 傷付けた事 忘れられない思い出が
弱い心の背中を そっと押してくれる だから
愛してくれて 包んでくれて 無償の愛を ありがとう
10年後の今日の日も おかえりの一言 待ってる

無限の空に 小鳥は飛び立ち
それぞれの選んだ道を行く 込み上げる さみしさよ・・・

出会えた事も 語った夜も 涙した日も 忘れない
ほんの小さな偶然が 今の私を作ってる
出会ってくれて 理解ってくれて 叱ってくれて ありがとう
10年後の今日の日に 同じ気持ちでまた 会おうね

17. 虹色の風

作詞／須谷尚子 作曲／衣笠道雄 編曲／衣笠道雄

虹色の風がそっと微笑んで 進むべき道を私に教えてくれた

なぜだろうな 君が笑うとつられて笑ってしまう
思うようにいかない事で落ち込んでいたはずなのに

生まれたばかりの若葉のように ふんわり柔らかいけど
心の中には誰にも負けない強さが眠っているんだ そう

いつも巡り巡る日々 幸せだと思ふ瞬間忘れないように
虹色の風がそっと微笑んで 進むべき道を私に教えてくれた

なぜだろうな 君がいるなら強い気持ちになれる
いつもならば不安ばかりで踏み出せないでいるのに

素直に君にね話したなら 嬉しいって喜ぶはず
私の心も嬉しい気持ちが広がってあふれだしてくよ そう

いつも巡り巡る日々 幸せだと思ふ瞬間忘れないように
虹色の風はそっとこれからも 進むべき道を私に教えてくれる

いつも巡り巡る日々 幸せだと思ふ瞬間忘れないように
虹色の風がそっと微笑んで 進むべき道を私に教えてくれた

いつも巡り巡る日々 幸せだと思ふ瞬間忘れないように
虹色の風はそっとこれからも 進むべき道を私に教えてくれる

18. my friend

作詞／須谷尚子 作曲／衣笠道雄 編曲／衣笠道雄

今日よりも 明日がもっと素敵かもしれないけれど
2度とない 今と一緒に楽しみたい

君が立ちふさがって ライバルと思ってた
右を向けば左に 前になら後ろに下がった

挫けそうな暗闇の中 何かが 歩む道を照らし導いてると知らずに

今日よりも 明日がもっと素敵かもしれないけれど
2度とない 今と一緒に楽しみたい

君が笑ってくれる それがとても嬉しい
悲しいときは いつも優しく励ましてくれる

挫けそうな暗闇の中 誰かが 歩む道を照らし導いてるとわかった

立ち止まる崖の先で 前に進むしかないけれど
翼広げ はばたけば何処にでも行ける

泣いては笑いあって 許してケンカして
いつの間にか信じあう かけがえのない友達

今日よりも明日がもっと素敵かもしれないけれど
2度とない 今と一緒に楽しみたい

立ち止まる崖の先で 前に進むしかないけれど
翼広げ はばたけば何処にでも行ける

19. 幸せな記憶

作詞／須谷尚子 作曲／石川真也 編曲／衣笠道雄

どれくらいの月日が過ぎれば
この記憶忘れてしまうことができるだろうか

息ができないような恋した
大切に幸せな記憶だった

髪かきあげた細い指先
ふれ合った場面 まだ色褪せないまま

巻き戻すことできないように 2人出会うあの日の時へ
同じ空の下で生きている 君には2度とふれ合えない

どこまでもいつまでも消せない
この記憶追いかけられて逃げ回ることばかり

君だけしか見えない恋した
大切に幸せな記憶だった

どんな話もただうなずいて
まっすぐな瞳に まだ見つめられたまま

引き返すことできないように 2人分かれたあの道へと
同じ空の下で生きている 君とは2度とふれ合わない

髪かきあげた細い指先
ふれ合った場面 まだ色褪せないまま

巻き戻すことできないように 2人出会うあの日の時へ
同じ空の下で生きている 君には2度とふれ合えない

上原な The Brilliant Best ～タイアップコレクション～

20. 優しい嘘

作詞／須谷尚子 作曲／松岡純也 編曲／松岡純也

よく待ち合わせしたカフェでも いつも立ち寄ったコンビニでも
いつのまにか いつからか あなたを思い出さない

次 生まれ変わったら その時こそ死ぬまで
そばにいるよと約束した 別れのあの日に

優しい嘘 あなたが最後にくれた大切な私の宝物だよ
傷ついた私の心は今も癒されている気がしています
雪降る空は切なく綺麗だね あなたと同じ空に続いているから

あなたが選んだその人を 恨んでも羨んでいても
諦めずに頑張っても その人にはなれない

心から誰より君だけ好きだったと
忘れないよと約束した 別れのあの日に

優しい嘘 あなたが最後にくれた これからも私の宝物だよ
傷ついた私の心は今も癒されている気がしています
空を見上げて私は願います あなたがずっと幸せでありますように

あの優しい嘘に笑顔で頷いた 私の方がずっと嘘つきだったね

優しい嘘 あなたが最後にくれた大切な私の宝物だよ
傷ついた私の心は今も癒されている気がしています
雪降る空は切なく綺麗だね あなたと同じ空に続いているから

忘れないよ 優しい嘘を

21. closing

作詞／須谷尚子 作曲／下川直哉 編曲／衣笠道雄

還らない日々 抱きしめたまま いつか そう いつか
弱い心が つかまる前に そっとあなたを遠ざけた

ああ こんな気持ち つらすぎるよ もう
あなたは誰なの？ どこに隠れてたの？

ひどくおびえてる うつむいたままの
リアルな私が待ってた

またあの季節 夜空は白く あなたもいて
触れてこないで 嬉しいけど 心が痛い

離したくない 離れたくない でもあきらめてた
もうこれ以上 好きになれない 失う痛み 耐え切れないよ
還らない日々 抱きしめたまま いつか そう いつか
ただそばにいて それだけでいい 素直にはなれないけれど

さあ顔を上げて 歩み始めなきゃ
リアルな私よ気付いて

またあの季節 この空の下 見上げている
傷ついたもの もう元には 戻らないけど

離したくない 離れたくない もうあきらめない
あなたの心 傷つけてでも この気持ちに 嘘はつけない
いつか笑顔で 話せるような 私を見つけて
ただそばにいて 聞かせて欲しい 二度とひとりにはしれないと

還らない日々 抱きしめたまま きっと そう きっと
あの日の気持ち 受け止めないと 前に進むことができない
離したくない 離れたくない ひとつの願いは
大好きだよと 伝えたいだけ ほんと素直じゃないけれど

22. ただひとつの星

作詞／須谷尚子 作曲／石川真也 編曲／松岡純也

今日は沈み行く夕日が やけに綺麗で なぜか切なくて
小さな不安が心に溢れ出てにじんだ

こぼれ落ちる前に 空見上げてみたら
優しくそっと私を見つめてる 未来の星見つけたんだ

私らしさの色で形できらめく ただひとつの星を目指すそのために
どんな辛いことにも逃げずに 乗り越えられる勇気を育てよう
愛してる人たちに胸張れる私になりたい

凹んではくよくよしても 今日は終わって明日がやってくる
小さな不安を心のバネにして行くんだ

空見上げてみたら 変わらず輝いた
優しくずっと私を見つめてる 未来の星いてくれたね

誰かのために照らし助けて導く ただひとつの星を目指すそのために
どんな辛いことにも逃げずに 立ち向かえる勇気を育てよう
愛してる人たちに胸張れる私でいたい

私らしさの色で形できらめく ただひとつの星を目指すそのために
どんな辛いことにも逃げずに 乗り越えられる勇気を育てよう

誰かのために照らし助けて導く ただひとつの星を目指すそのために
どんな辛いことにも逃げずに 立ち向かえる勇気を育てよう
愛してる人たちに胸張れる私でいたい 私でいたい

23. Sparkling Heart

作詞／須谷尚子 作曲／衣笠道雄 編曲／衣笠道雄

めざましよりも はやく目が覚めた
あまりにも今日という日が待ちきれなくて

動きだす街 横目で見ている
ねむそうなお月さまに 軽くウインクして

澄みきった朝 空気を吸い込んだら
私の心も きれいにになれる気がしたの

これからはじまる私に とびっきりの Fresh smile
これから出逢える未来に 甘い kiss を
グラスの中 キラキラあふれ出す
もう止められない Sparkling heart

あかりがとる 街を見下ろした
ねぼけ顔お月さまに 軽くウインクして

ひとつひとつずつ 増えてゆく星たちに
私の心も かがやきだせる気がしたの

これから暮れゆくこの日に とびっきりの Fresh Smile
これから出逢える明日に 甘い kiss を
グラスの中 ドキドキあふれ出す
もう止まらないね Sparkling heart

これからはじまる私に とびっきりの Fresh smile
これから出逢える未来に 甘い kiss を
グラスの中 キラキラあふれ出す
もう止められない Sparkling heart

24. Answer

作詞／須谷尚子 作曲／衣笠道雄 編曲／衣笠道雄

あんなにも心から愛してた君と
別れの日が来たのはどうしてなのだろう

今も変わらず願いは 全て忘れてほしい

ずっと胸に感じる 深くえぐられた痛み
きっとここに君への 想いがあった場所で
二度ともう埋められない

こんなに心から愛するあなたと
別れの日が来たのはどうしてなのでしょう

今も変わらずあなたの 帰りを待ち続ける

ずっとあなたの名前 何度も何度も呼んだ
夢の中のあなたも 振りかえることはない
二度とはもう戻らない

今も別れた理由の 答を探している

ずっと君が名前を 何度も何度も呼んだ
夢の中でも僕は 振りかえることはなく
君から逃げ出してた

ずっと胸に感じる 深く冷たい痛みは
きっといつかあなたが あたためてくれるねと
私は信じている